

## 百按司墓を参拝 遺骨返還を祈願／琉球人骨訴訟の原告ら

沖縄タイムス 2019.01.15 朝刊 29頁 三社 写有 (全416字)

【今帰仁】京都大学に保管されている琉球人の遺骨返還を求め京大を提訴している原告や支援者26人が12日、元々遺骨のあった百按司（むむじやな）墓を参拝した。参加者は複数ある墓前で線香を立て、ウチカビを燃やし遺骨返還を祈願した。

百按司墓には琉球時代の首長や貴族の遺骨が納められていたが、旧帝国大学の学者が一部を持ち去り、現在京大などに保管されている。琉球民族遺骨返還研究会の松島泰勝代表（龍谷大学教授）ら5人が返還を求め、昨年12月に京大を提訴した。参拝した原告の一人、第一尚氏の子孫という玉城毅さん（68）＝うるま市＝は「祖先も早く返還してほしいと思っているだろう。遺骨返還は琉球民族としての自尊心を取り戻すことにつながる」と意義を強調した。

松島代表は「遺骨を先住民に返さないというのは世界レベルでは認められない。裁判の中で琉球人の自己決定権を訴えたい」と語った。

（写真説明）百按司墓の前で手を合わせる参加者＝12日、今帰仁村運天

沖縄タイムス社